



2018年11月9日

各 位

会 社 名 共同ピアーール株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 谷 鉄也

(コード番号：2436)

問 合 せ 先 専務取締役コーポレート本部本部長 西井 雅人

(TEL：03-3571-5172)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、当社は、2018年2月13日に公表しました2018年12月期通期業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2018年12月期通期連結業績予想数値の修正(2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2018年2月13日発表)	4,500	300	295	248	64円01銭
今回修正予想(B)	5,100	410	409	344	88円06銭
増減額(B-A)	600	110	114	96	—
増減率(%)	13.3%	36.7%	38.6%	38.8%	—
(ご参考)前期実績 (2017年12月期)	4,379	264	258	221	59円91銭

(注) 1. 前回発表予想における1株当たり当期純利益については、2018年3月5日に払込が完了した第三者割当増資による株式数の増加を考慮しております。

2. 当社は、2018年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。これにより、1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数です。

修正の理由

2018年12月期第2四半期累計期間において、売上高はじめ営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに堅調な経営成績をおさめておりました。当第3四半期においても、引き続き堅調に推移し、オプション&スポットなどで大型案件を獲得することにより、売上高が当初の予想に比べ増加いたしました。この結果、通期業績においても売上高は増加することが予想され、これを受け営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も大幅に増加すると予想されるため、通期業績を上方修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、現在のところ変更はございませんが、長期にわたり安定的な配当を継続することを基本方針として、今期最終連結業績、今後の業績見通しなどを総合的に判断して決定する所存です。

※将来に関する記述等についての注意事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績を含みますが、これに限られません)は、様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。

以上